

2014年11月21日

山形県知事

吉村美栄子 殿

山形県自然保護団体協議会
幹事団体

出羽三山の自然を守る
会長 太田道徳



最上小国川ダム計画について（要望）

晩秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
標記の件について下記の通り要望します。

要 望 事 項

- 1 計画されているダムに関する自然環境問題について、お尋ねしたいことがあり、当協議会との話し合いの場をもうけていただきたい。

理 由 1

計画されているダムの自然環境に与える問題について、なんら説明されていない。

- 2 小国川漁協の組合員と漁業補償のあり方について、協議の場を設けていただきたい。

理 由 1

関係法によれば漁業権は、漁協組合員一人一人にもあるとしております。その組合員が協議の場を求めています。

理 由 2

知事はこれまで、計画されているダムの建設について、住民や関係者に対して丁寧な説明を行なっていく旨発言を行なっています。

協議の場を求めている漁民がいれば誠実に対応すべきです。

理由 3

水産庁でも「組合員から要望があれば聴くべき」としております。